

「初めての旗当番」

先日、2 回目の福岡マラソンを完走してきた高野です。初回の目標は完走(6 時間 13 分)だったので、今回は 6 時間切りを目指し、見事 5 時間 29 分でゴールしました。

まだまだ亀さんランナーの域を超えない私ですが、マラソンは自分との勝負。自身の成長のために走ります。と言うのはキレイごととして、実はポケモンのコスチューム着て、沿道の応援者を逆に楽しませるランナーに軽く抜かれていくのが悔しくて悔しくて…。

その気持ちを忘れずに次回臨みます。

さて、今回はそんなマラソンの練習中のお話です。朝のジョギングから帰ってくると家内が、「今朝、旗当番やったのを忘れとった」とアタフタしています。そこに帰ってきた私に旗当番をやってくれと…。

以前だったら軽く却下した私ですが、最近は母の介護を任せっ切りで、何かと立場が逆転してしまい、「ジョギングで汗かいとるのに、冷えるやーん」と文句言いつつも渋々引き受けることに。

近所の交差点に旗持って立って、通学する子ども達を安全に誘導しました。

どうせやるなら、「先手の挨拶」ってやつを実践してみるかと思い、道行く小学生たちに「おはようございます！」ってこちらから挨拶すると、意外にもみんな元気に返してくれるではありませんか！

なんか少し嬉しくなってきます。中学生くらいになると、逆に向こうから「ご苦労さまです！」って労いの言葉をくれたりして良い気分です。中にはシャイな子(小学生2~3 年生)も一人だけいて、「おはよう」って言ってもツラーとして通り過ぎていきます。

コッチも絶対振り向かせてやると思って、後ろ姿に「今日も頑張ってるね〜」って声をかけると、振り向きもせず政治家みたいに片手を上げて、去っていきました(笑)。子どもたちの個性まで垣間見れます。

また思いのほか、自動車も優しく止まってくれたり、気遣いのある運転に気づかされました。

何かと物騒な世間ですが、こういうボランティアを体験すると、そんな捨てたもんじゃないな~なんてことを実感します。逆に自分が通学路を運転する時の態度を見直さなくちゃと思った次第です。家内も遠くから見てくれていたようで、帰ってくると、「頑張りよったね。写真撮って〇〇法人会の人たちに送ろうか？」などと、からかわれました。

今まで子ども達の学校生活や地域のことは、ほぼほぼ家内に任せっ切りの私でしたが、地域のつながりを感じ、地域に活かされていることを実感した朝でした。